



BOND(北九州市)  
古川ひろ美社長(58)

スマートアバターを表示したパンコンを持ちながら「伝えることにこだわり、人の絆を創造していきたい」と話すBONDの古川社長

るコンテストのベンチャー部門で1位を獲得した。元々は古川ひろ美社長(58)の父、章さんが1950年に創業したオフセット印刷会社だった。06年に会社を継いだ際、「人にモノを伝える」という事業の原点に立ち返り、将来を見据え「紙から動画への転換」を決断。12年発売のスマートアバターは、大手企業の製造現場の紹介や社員教育などに活用されている。「指一本で動画を作れるので、障害者の方のコミュニケーションツールなどにも利用できま

す」とその可能性の高さを語る。

【高橋慶浩】

### 紙から動画へ転換

コンピューターやモバイル端末から文字や音声を入力するだけで、その内容を画面上のキャラクターが紹介する音声付き動画を作成できるソフトウエア「スマートアバター」を開発、販売しているのが、BOND(ボンド、北九州市)だ。

専門知識は不要。独自開発した人工知能(AI)が入力内容から感情などを読み取り、キャラクターにふさわしい表情や仕草をデータベースを通じて組み合わせる。簡便さや革新性が評価され、2013年に米マサチューセッツ工科大の傘下組織が主催す

### 発見! 中小輝業

スーパー「サミットストア葛飾区役所前店(東京)のコメ売り場には、秋田県産「あきたこまち」や新潟県

### ▽ブランド

健康志向の強い女性や高齢層を中心に、玄米の人気がじわりと広がっている。精米していない玄米は胚芽部分を中心に食物繊維やビタミン、ミネラルなどの栄養素が豊富に入っている。白米に比べ劣るとされる食感を良くするなど新品種も登場、関係業界は市場拡大に向けて力を入れている。

## 玄米人気、じわり広がる



お客様相談室、電話0800・  
1001100。

## トピック 最前線

### 女性や高

産「コシヒカリ」といったブランド米をはじめ約10種類の玄米商品が並ぶ。白米とおむね同様の値段だ。  
健康意識の高い顧客を中心に好調な売れ行

べきだ。売り場は「雑穀などに続き、1年近くに住むら玄米の人気ってきた」と話す。近くに住む婦は「毎日の

### ビジネス